プロバイダの接続機器と
悪質サイトブロック対応ルータの接続方法

ネットスター　株式会社

目次

1　はじめに

本マニュアルは、プロバイダから提供されている機器[1]と、悪質サイトブロック対応のルータを接続し、悪質サイトブロックサービスを使用できるようにする手順を説明するものです。
説明では Windows OS がインストールされた PC からの手順を想定しております。

1.1 対象サービス

本マニュアルでは「インターネット　悪質サイトブロックサービス　for　BB　ルータ」と「悪質サイトブロック　ファミリースマイル」(以下両製品を「悪質サイトブロック」とします)のサービスが対象です。

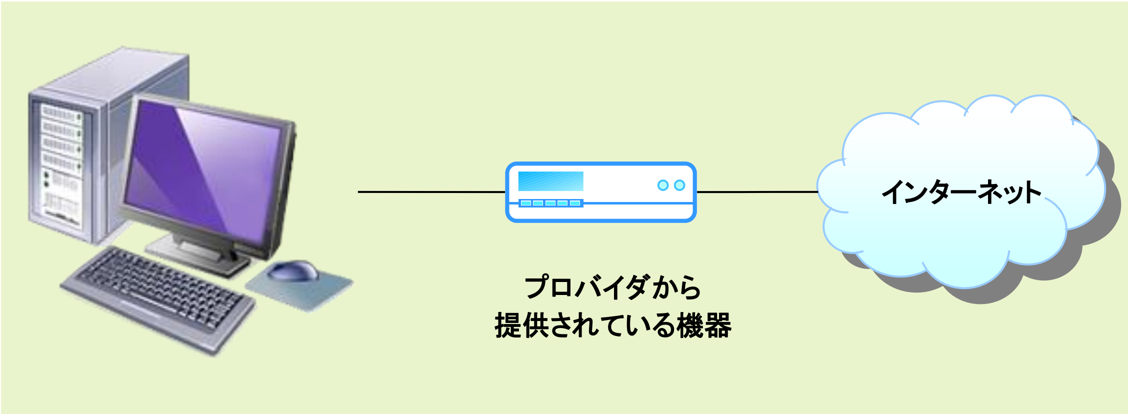
1.2 対応ルータ

対応ルータは以下に記したそれぞれの URL をご確認ください。

- **「インターネット　悪質サイトブロックサービス　for BB ルータ」対応ルータ**
  http://www.netstar-inc.com/akushitsusiteblock/bb/list.html
- **「悪質サイトブロック　ファミリースマイル」対応ルータ**
  http://www.netstar-inc.com/familysmile/service/products/index.html

1.3 前提条件

悪質サイトブロック対応ルータを設置する前に、現在の状況でインターネット接続ができることをご確認ください。



1.4 接続に必要なもの

接続にはお客様のパソコンと悪質サイトブロック対応ルータ、悪質サイトブロック対応ルータとプロバイダから提供されている機器を繋ぐ LAN ケーブルが二本必要です。

[1] 複数の機器をプロバイダから提供されている場合もありますが、ここではパソコンと直接接続されている機器を「プロバイダから提供されている機器」と呼んでいます。

2　設置する前の確認

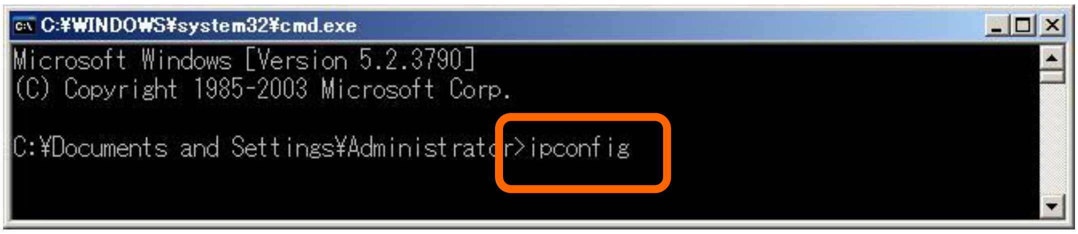
悪質サイトブロック対応ルータをお客様の環境に設置する前に必ずご確認ください。先に接続してしまうと、悪質サイトブロックサービスを利用できない場合があります。

2.1 現在の IP アドレスを確認

お客様のパソコンとプロバイダから提供されている機器が接続されている状態で、お客様のパソコンにどのような IP アドレス[2]が割り振られているか確認をします。
これはプロバイダから提供されている機器のネットワーク体系と、ルータのネットワーク体系が同じにならないようにするための調査です。[3]

2.1.1 IP アドレスの確認手順

(1). お客様のパソコンの左下[スタート]から[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択します。
(2). 「ipconfig」と入力しキーボードの「Enter」(括弧は不要です)を押してください。



(3). 表示された項目の[IP Address]をメモに取ります。
例では「192.168.0.2」と表示されています。



---

2 ネットワーク上の機器を識別するために割り振られる固有の番号です。192.168.0.1 などドットで 4 つに区切られた数字です。

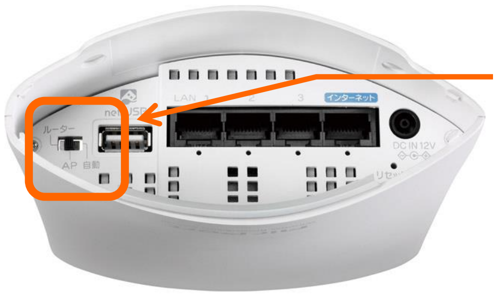
3 プロバイダから提供されている機器やルータには、接続される PC などの端末に対して IP アドレスを割り振る機能があります。IP アドレスにはネットワーク部とホスト部があり、このうちネットワーク部に関してプロバイダから提供されている機器とルータが異なるものである必要があります。

2.2 ルータ機能となっていることを確認

無線 LAN ルータの場合、多くはルータ機能(各社により呼び名は異なります) とアクセスポイントモードを切り替えるスイッチが付いています。**悪質サイトブロックサービスは、ルータをアクセスポイントモードで使用する際には利用できません。必ずルータ機能にする必要があります。**

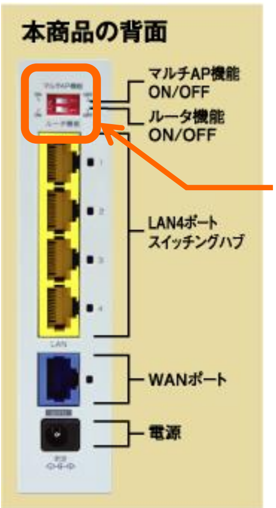
各社の例を下に記載いたします。製品により場所、名称が異なる場合がありますので、詳しくはルータ取扱説明書、もしくは各社のサイトでご確認をお願いいたします。

- **アイ・オー・データ製ルータの場合**



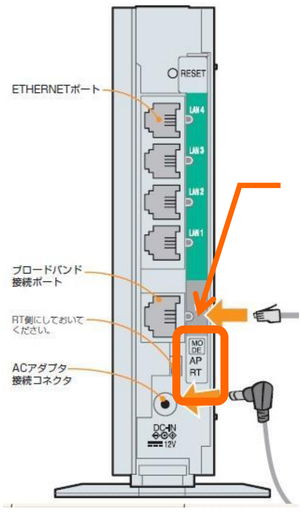
「ルーター」となっていることを確認

- **コレガ製ルータの場合**
  (例：CG-WLBARGNH)



ルータ機能が「ON」となっていることを確認

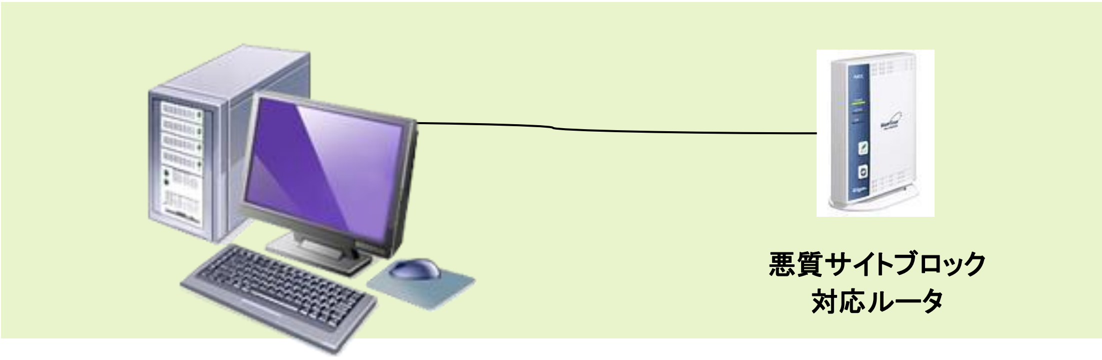
- **NEC プラットフォームズ製ルータの場合**
  (例：WR8150N)



「RT」となっていることを確認

2.3 ルータから割り振られる IP アドレスの確認

今度は悪質サイトブロック対応ルータとお客様のパソコンのみを繋いだ状態で、お客様のパソコンにどのような IP アドレスが振られるか確認をします。**必ずルータとパソコンのみの状態にし、プロバイダから提供されている機器とは繋がないようにしてください。**



「2.1.1IP アドレスの確認手順」と同じように IP Address の値を確認してください。

2.4 IP アドレスの比較

「2.1 現在の IP アドレスを確認」と「2.3 ルータから割り振られる IP アドレスの確認」で確認した IP Address を比較します。ドットで区切られた数字の先頭から３つ目までが全て同じ場合、「3.2 設定を変更してルータを設置する」へ進んでください。
先頭から 3 つ目までが一つでも異なる場合、「3.1 そのままルータを設置する」へ進んでください。

192.168.0.2

先頭から 3 つ目まで

- **例1）先頭から 3 つ目までが全て同じ数字の場合**

プロバイダから提供されている機器から割り振られた IP アドレス	悪質サイトブロック対応ルータから割り振られた IP アドレス
192.168.0.2	192.168.0.2
192.168.1.50	192.168.1.2

- **例 2）先頭から 3 つ目までが一つでも異なる数字の場合**

プロバイダから提供されている機器から割り振られた IP アドレス	悪質サイトブロック対応ルータから割り振られた IP アドレス
192.168.0.2	192.168.1.2
192.168.24.2	192.168.0.2

3　ルータを設定する

3.1 そのままルータを設置する

プロバイダから提供されている機器と悪質サイトブロック対応ルータから割り振られる IP アドレスの先頭 3 つ目までが一つでも異なる数字の場合、ルータはそのまま設置して問題ありません。
用意した LAN ケーブルを使用し、お客様のパソコンと悪質サイトブロック対応ルータ、プロバイダから提供されている機器を順に繋いでください。



悪質サイトブロック対応ルータを設置後、お客様のパソコンからインターネット接続ができることをご確認ください。
また、悪質サイトブロックサービスのお申し込み、設定方法は、各ルータの取扱説明書、もしくは各社のウェブサイトをご確認下さい。

3.2 設定を変更してルータを設置する

プロバイダから提供されている機器、悪質サイトブロック対応ルータそれぞれから割り振られる IP アドレスの先頭 3 つ目までが全て同じ数字の場合、ルータの設定を変更する必要があります。
※お客様のパソコンと悪質サイトブロック対応ルータのみを接続した状態で行ってください。

3.2.1 ルータの設定変更手順

(1). Internet Explorer などのブラウザ[4]を立ち上げ、アドレスバーへ以下の URL を入力し「Enter」を押します。X には「2.3 ルータから割り振られる IP アドレスの確認」で確認した IP アドレスの 3 つ目と同じ数字を入力してください。
「http://192.168.X.1」（括弧は不要です）
※NEC プラットフォームズ製ルータの場合、「らくらく Web ウィザード」が立ち上がることがあります。その際はウィザードに従って基本設定を行ってください。ただし、動作モードでは「無線 LAN アクセスポイントモード」以外を選択する必要があります。



[4] 対応ブラウザはルータの取扱説明書でご確認ください。

(2). LAN 側の IP アドレス設定を変更します。ルータの IP アドレスは以下を参照してください。
2.1 で確認した IP アドレスが「192.168.0.X」の場合　　　192.168.1.1
2.1 で確認した IP アドレスの 3 つ目の数字が 0 以外の場合　192.168.0.1

① アイ・オー・データ製ルータでの設定例

左メニューの[LAN 設定]-[IP アドレス設定]を選択し、[IP アドレス]にルータの IP アドレスを入力します。[サブネットマスク]には「255.255.255.0」を入力してください。
また、[DHCP サーバー]の[開始 IP]と[終了 IP]の 3 つ目はルータの 3 つ目の数字と同じ必要があります。



例）ルータの IP アドレスを 192.168.0.1 とする時

項目	値
IP アドレス	192.168.0.1
サブネットマスク	255.255.255.0
開始 IP	192.168.0.2
終了 IP	192.168.0.254

例）ルータの IP アドレスを 192.168.1.1 とする時

項目	値
IP アドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
開始 IP	192.168.1.2
終了 IP	192.168.1.254

② コレガ製ルータでの設定例

左メニューの[LAN 側設定]-[ルータ IP]を選択し、[LAN 側 IP アドレス]にルータの IP アドレスを入力します。[サブネットマスク]には「255.255.255.0」を入力してください。



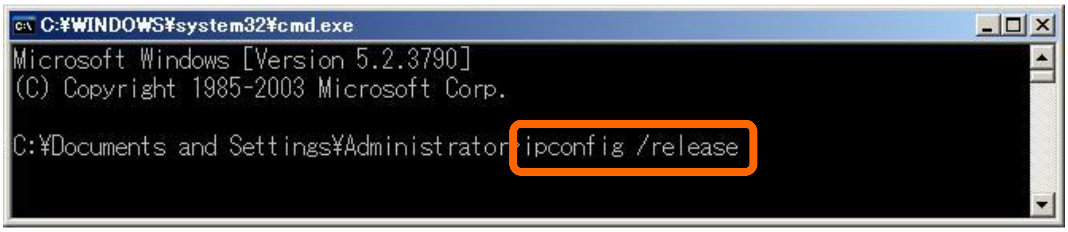
③ NEC プラットフォームズ製ルータでの設定例

左メニューの[詳細設定]-[LAN 側設定]を選択し、[IP アドレス/ネットマスク(ビット指定)]にルータの IP アドレスを入力します。ネットマスク(ビット指定)は「24」を入力してください。

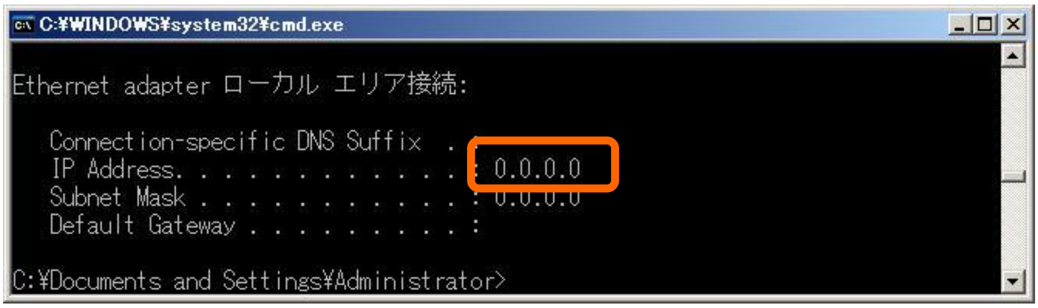


(3). お客様のパソコンに(2)の設定を反映させます。
パソコンの左下[スタート]から[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択してください。

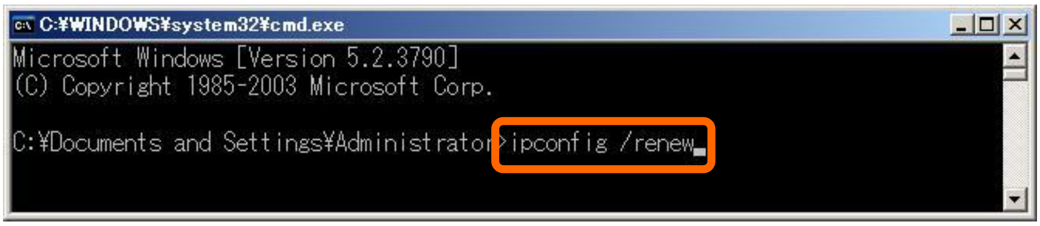
(4). 現在の IP アドレスを解放するために「ipconfig /release」と入力し、「Enter」を押します。



「Enter」を押した後の結果は IP Address が「0.0.0.0」となります。



(5). 次に再度 IP アドレスを割り振るために「ipconfig /renew」と入力し、「Enter」を押します。



「Enter」を押した後の結果で、Default Gateway はルータの IP アドレスを示しています。
(2)で設定したルータの IP アドレスと同じであることをご確認ください。
また IP Address の 3 つ目までがルータの IP アドレスを同じであることもご確認ください。



3.2.2 ルータを設置する

ルータの設定変更完了後、用意した LAN ケーブルを使用し、ルータとプロバイダから提供されている機器を接続します。



悪質サイトブロック対応ルータを設置後、お客様のパソコンからインターネット接続ができることをご確認ください。
また、悪質サイトブロックサービスのお申し込み、設定方法は、各ルータの取扱説明書、もしくはルータ各社のウェブサイトをご確認下さい。